

教科	家庭	学科	商業科 事務情報科	学年	2	年	必履修科目
科目	家庭総合			単位数	2	単位	
使用教科書	家庭総合 自立・共生・創造		副教材	なし			

学校教育目標	高い志を立て、自己を練磨し、社会に貢献する人間の育成(立志・練磨)									
育成を目指す 資質・能力	基盤的学力	○	協働力	◎	論理的思考力	◎	傾聴力		課題解決能力	○
	表現力	○	判断力	○	考察力	◎	情報活用能力	○	コミュニケーション能力	○
	基礎的読解力		創造力	◎	洞察力		継続力	◎	行動力	
	自己管理能力	○	共感力	◎	自己実現力		復元力(折れない心)	◎	自己肯定感	
学習の到達目標	・人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身につけるようにする。 ・家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。									

★評価規準	A: 十分満足できる	B: 概ね満足できる(基準)	C: 努力を要する
-------	------------	----------------	-----------

★単元ごとの評価規準		★4月～6月下旬までの学習内容	
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度	
基礎縫いの手順や和服の着装手順について、体系的に理解し、被服材料や被服管理については科学的に理解し、衣生活の自立に必要な技能を身に付けている。	日本の伝統文化である基礎縫いや和服の特徴・着装という衣文化の継承・創造や、被服材料の選択や被服管理について考察し、論理的に表現している。	基礎縫いの製作や和服の着装、被服材料の選択や被服管理に主体的に関わり、自分や家庭の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	
★何で評価するか ・定期考査 ・製作物 ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	★何で評価するか ・定期考査 ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	★何で評価するか ・行動観察、授業への取り組み ・製作物 ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	

【学習計画】

月	単元	学習の目標(評価の観点:評価方法)
4	オリエンテーション 第7章 衣生活をつくる 4 被服を作る 基礎縫いティッシュケースの作成	1年間の流れについて理解をする。 布地の裁断、印付け(出来上がり線の記入)をする。 並縫い・玉結びの特徴を理解し、技能を習得する。 三つ折りの特徴を理解し、技能を習得する。 まつり縫いの特徴を理解し、技能を習得する。
5	4 被服を作る	千鳥がけの特徴を理解し、技能を習得する。 スナップボタン付け・玉止めの特徴を理解し、技能を習得する。 四つ穴ボタン付け・玉止めの特徴を理解し、技能を習得する。
6	4 被服を作る 1 被服の役割を考える 5 衣生活の文化と知恵 4 被服を作る	本返し縫い・玉止めの特徴を理解し、技能を習得する。 半返し縫い・玉止めの特徴を理解し、技能を習得する。 日本の民族衣装としての和服の特徴を理解する。 日本の民族衣装としての和服の着装技能を習得する。 仕上げの特徴を理解し、技能を習得する。

★単元ごとの評価規準		★7月上旬～9月下旬までの学習内容	
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度	
家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律について理解しているとともに、家族・家庭の意義・社会環境の変化や課題について理解を深めている。	自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力することの重要性について考察し、論理的に表現するなどして、課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協力し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	
★何で評価するか ・定期考査 ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	★何で評価するか ・定期考査 ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	★何で評価するか ・行動観察、授業への取り組み ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	

自己評価	実際評価		
観点	観点		
①	①	②	③

7	2 被服を入手する ①被服の入手 ②被服と表示 ③被服の材料 ④被服材料の性能 ⑤被服材料の性能の改善 3 被服を管理する ①被服の手入れ ②洗剤と漂白剤の働き	繊維製品の取扱い表示の意味を理解し、読み取ることができるようになる。 被服材料による、性能の特徴を理解する。【吸水実験】 家庭洗濯の特徴について理解する。 洗剤の特徴について理解する。
---	---	---

8	③仕上げ、保管 第2章 人生をつくる 1 人生をつくる	界面活性剤の特徴とその働きを理解する。【界面活性剤の実験】 各ライフステージの特徴や青年期の課題について理解する。 意思決定の重要性について理解する。
9	前期末考査 前期末振り返り 2 家族・家庭を見つめる 3 これらの家庭生活と社会	家族・家庭の機能と家族関係について理解する。 家族・家庭と法律について理解する。 男女平等と協力について理解する。

★単元ごとの評価規準		★10月上旬～3月下旬までの学習内容	
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度	
消費生活の現状と課題、契約の重要性や消費者問題について理解を深めるとともに、情報の収集・整理が適切にできている。	自立した消費者として、適切な意思決定に基づいて行動できるよう考察し、論理的に表現するなどして、課題を解決する力を身に付けている。	消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭の生活の充実向上を図るために実践しようとしている	
★何で評価するか ・定期考査 ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	★何で評価するか ・定期考査 ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	★何で評価するか ・行動観察、授業への取り組み ・ワークシート(授業プリント、復習プリント)	

自己評価			実際評価		
観点			観点		
①	②	③	①	②	③

10	第9章 経済生活を営む 1 情報の収集・比較と意思決定 2 購入・支払のルールと方法	消費生活の現状と課題について理解する。 契約の重要性と意思決定について理解する。 多様化する支払方法について理解する。
11	3 消費者の権利と責任 後期中間考査 後期中間考査振り返り	クレジットカードの種類とリボルビング払いについて理解する。 悪質商法や詐欺について理解を深める。【ロールプレイ】 悪質商法や詐欺について理解を深める。【ロールプレイ】
12	4 生涯の経済生活を見通す 5 家計をマネジメントする 6 これからの経済生活	経済的に自立するために必要な能力について理解をする。 家計資産の形成について理解を深める。【外部講師活用】
1	第3章 子どもとともに育つ 1 命を育む 2 子どもの育つ力を知る	胎児の発育と母体の変化について理解を深める。 子どもの発達過程における特徴について理解を深める。 乳幼児期の発達の目安について理解を深める。
2	3 子どもと関わる 学年末考査 学年末考査振り返り	子どもの心の発達について理解を深める。 子どもと遊びについて理解を深める。 基本的な生活習慣の発達の目安について理解を深める。
3	4 子どもとのふれあいから学ぶ 5 これからの保育環境 1年間のまとめ	現代の子育て環境の課題について理解する。 家庭保育と集団保育の特徴について理解する。 1年間の振り返りをする。

★最終評価総括(自己評価/実際評価)

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度

自己評価総括			実際評価総括		
①	②	③	①	②	③

◎前期振り返り	◎後期振り返り	▶備考